

黒土を使った生ごみ処理容器「キエーロ」アンケート 集計結果



【回答者数】 対象者 353 人 回答者 275 人 回答率 77.9%

【使用期間について】

① キエーロはまだ使用していますか？

(A) 使用中 201 人 (73.1%) (B) やめた 73 人 (26.5%) (C) 未回答 1 人 (0.4%)

② 【使用をやめた方】 何年ほど使用していましたか？

(対象者 73 人) 平均 約 1 年 7 ヶ月間使用していた。

③ 【使用をやめた方】 なぜ使用をやめたか教えてください。(複数回答 可)

(A) 容器が古くなった	3 (1.9%)
(B) 容器が大きくて場所を取る	7 (4.4%)
(C) うまく処理できなかった	40 (25.2%)
(D) 他の生ごみ処理機に変えた	14 (8.8%)
(E) 手間がかかる	31 (19.5%)
(F) 臭いが気になった	2 (1.3%)
(G) 虫が発生した	20 (12.6%)
(H) その他 (意見内容 別紙)	42 (26.4%)

【使用方法について】

設問：④ 世帯人数 ⑤ 1週間の投入回数 ⑥ 1回の投入量

全 体		対象件数	世帯人数	投入頻度 (1週間)	投入量 (グラム)	年間処理量
合計数		275	825	774.475	171,455	
内訳	回答者		273	270	248	
	未回答		2	5	27	
平 均			3.0	2.87	691	103.1kg (推計)

使用中の人		対象件数	世帯人数	投入頻度 (1週間)	投入量 (グラム)	年間処理量
合計数		201	627	550.225	130,630	
内訳	回答者		200	197	185	
	未回答		1	4	16	
平均			3.1	2.79	706	102.4kg (推計)

やめた人		対象件数	世帯人数	投入頻度 (1週間)	投入量 (グラム)	年間処理量
合計数		73	198	224.25	40,825	
内訳	回答者		73	73	63	
	未回答		0	0	10	
平均			2.7	3.07	648	103.4kg (推計)

【効果について】

⑦ 燃やすごみの日に出すごみの量は減りましたか？

(A) 減った 224人(81.5%) (B) 変わらない 40人(14.5%) (C) 未回答 11人(4.0%)

⑧ 生ごみ処理を行ってどのような効果を感じましたか？ (複数回答 可)

(A) 燃やすごみが減った 163 (28.6%)
 (B) ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になった 125 (22.0%)
 (C) 台所の生ごみの臭いが減った 74 (13.0%)
 (D) 家から出る生ごみの量が分かった 122 (21.4%)
 (E) 効果を感じなかった 18 (3.2%)
 (F) その他 (意見内容 別紙) 67 (11.8%)

その他意見・自由記入欄 意見抜粋

設問③ 使用をやめた理由（その他意見）

- ・子どもの家と半々の暮らしになったため。
- ・人数が減った
- ・体調不良
- ・転勤になり使用できなくなった
- ・引越し先に持っていけなかった
- ・冬は寒い、雨の日は面倒、冬は分解しづらい
- ・容器が深くて土の入れ替え、取り出しが大変でした。
- ・高さがあり、出し入れが大変だった。
- ・高齢になり作業が大変になった
- ・容器が小さいため
- ・なかなか分解せず、新たに入れることができなかった
- ・使用方法が具体的によくわからなかった。土の量や水分量など
- ・砂、土ぼこりが舞い上がる。
- ・容器が壊れた。土が固くなった。
- ・EM ぼかしに変えた
- ・コンポストに変えた。容器が大きすぎて、中をひっくり返すことがとても大変でやめました。
- ・ねずみが横の隙間から入り、中のものを食べた。

設問⑧ 生ごみ処理を行って感じた効果（その他意見）

- ・油の処理が楽になった
- ・油や調理液などを流さないで、浄化槽や排水口に負担を掛けずに済む。
- ・油、ぬかみそ等の捨てにくいごみの処分に便利
- ・ソースや食べないビン詰め食品などの処理ができた。生ごみに出すのに気が引けていた。
- ・味噌汁、ラーメンの残り汁を流しに流さないようになる。
- ・エコ生活の実感が持てた
- ・循環サイクルに関心が持てた
- ・ごみ処理の意識が高まった。
- ・庭の土が肥えた。環境に良いと感じている。
- ・わが家より出る生ごみが家庭菜園の土となってよみがえり、楽しさを感じている。
- ・生ごみを資源として活用できた。
- ・庭木の肥料として活用
- ・良い土ができた（土作りに役立つ）
- ・たい肥が作れる
- ・花壇の土に使えるため無駄がない
- ・効果大いにあり
- ・ごみ処理費用軽減に貢献できたと思う。
- ・生ごみの処理が環境にやさしい事がうれしい

- ・ 1 個人では効果を感じるが市全体ではどのくらいの割合で貢献されているのか全体像が分からない。
- ・ 処理量があれば生ごみを減らす良い処理容器だと思います。
- ・ たい肥になるのに思ったより時間がかかるので全部は入れられない。
- ・ 果物・野菜は早めに使って新鮮な内に食べることが大切。ロスを出さない心がけが大切と実感している。
- ・ 別の処理方法と併用したため効果がわからない
- ・ 他の生ごみ処理機と併用している。キエーロの効果は非常に大きい。
- ・ まだ少ない量なので大きな効果は出ていない。もう少し黒土を入れれば効果は出てくると思う。
- ・ キエーロ以前にもスチロールの箱で自宅処理し、出していなかったため、効果としての実感はない。
- ・ 油や残った煮汁の処分に困らなくなった。キエーロを使う前は新聞紙や古布にしみこませたりして捨てていた
ので、手間がかかっていた。
- ・ キエーロを使う前から畑に埋めて処理していたため、効果を感じなかった。
- ・ 自然のリサイクルの輪に自分も少しでも参加できるような気がして嬉しい。
- ・ 多いときは畑に埋めている。野菜くずはほとんど畑に埋めている。
- ・ 生ごみが分解されていくのが楽しみ。今夏野菜の肥料にします。

★ 自由記入欄

【容器の構造について】

- ・ 非常に美しく頑丈で作りが丁寧で素晴らしい容器でした。
- ・ しっかりした作りで我が家は2 台目もほしいくらいです。ありがとうございました。
- ・ キエーロ本体にペンキを塗って大切に使用させてもらっています。よい物をありがとうございます。
- ・ 畑に設置していると、風雨、蟻、シロアリの影響で木がボロボロになります。これから使用する方がありま
したら、すぐに浸透性の防腐剤を塗った方が長く使えることをお伝えください。
- ・ 年数とともにスチロールが少しずつ劣化し始め、気になってきました。スチロールでの保温効果も感じていま
すので、今の良さは残したまま保温の別方法もぜひ考えてみてください。
- ・ キエーロの内側に貼ってある発泡スチロールが中身をスコップでかき回す度に少しずつ削られてきてしまうの
で、何とか改良していくと良いと思いました。
- ・ 形、大きさなどが複数あって各家庭、扱う人の性格等に合わせて選択できればいい。
- ・ サイズが大きいのので、庭のスペースが広がらないと大変かもしれません。
- ・ 横の三角窓から虫が入るので、入れない工夫をしていただければ嬉しいです。
- ・ 混ぜ込みや肥料になった土をキエーロから取り出す時が大変です。下方より取り出せるような工夫が必要だ
と思います。前面下が手前に開くようになると良いと感じます。

【黒土について】

- ・ 黒土を市内で販売してほしい
- ・ 黒土を取り扱っている店があまりない。
- ・ 当初は黒土を使用していたが、黒土が置いていなかったのので、園芸用の土を利用しており、うまく処理出来
ている。当初から米ぬかを加えている。夏場はウジの発生に悩まされています。
- ・ キエーロ専用黒土を無償もしくは安価に斡旋してもらえれば励みになります。
- ・ 中に入れる黒土が意外と高価なため、現在代替品を検討中。また、農家でたくさんのたい肥がほしいためぼか
しと米ぬかを混ぜている。

【家庭菜園について】

- ・我が家では生ごみの量が減り、生ごみからできたたい肥が庭の草花や野菜の肥料となるのでとても重宝しています。
- ・毎日大活躍してくれています。これまで何度も土として生まれ変わり、家庭菜園の役に立っています。
- ・家庭菜園の野菜を作るのが楽しみになり、とてもうまくできます。皆さんにも勧めています。お花がとてもきれいに咲いてくれます。
- ・キエーロの土は肥料分が多く、使用した土と半分くらいに混ぜ合わせないと強すぎる。
- ・キエーロで分解されたものはたい肥として畑に入れて使用。土が足りなくなったら黒土を投入。虫もわかず助かっています。

【キエーロでの生ごみ処理について】うまくいっている意見

- ・塗装して楽しく使っています。時々ぬかを入れて発酵を助けています。
- ・生ごみを減らそうと意識するようになった。
- ・燃やすごみに入れなくなったので、週2回出していたごみが週1回になった。
- ・魚の処理に最高です。
- ・生ごみ以外に油が捨てられるのが良い。油の処理が楽になった。
- ・天ぷら油を生ごみ処理に活用しています。天ぷら油を家で処理できるので、ごみ出しの手間が減りました。感謝しています。
- ・近所でもキエーロを設置してあるご家庭が増えてきた気がします。
- ・家から出る生ごみすべて出なくても、週に1回でも利用できればごみの量が減らせます。ラーメンのスープなども川に流れていけないのでとてもいい。分別を今まで以上に意識して行うようになりました。
- ・キエーロを10区画に分け、2区画を1週間くらいで回しています。できるだけ細かく切って投入、1周するころにはきれいになっていきます。これからも使い続けようと思っています。
- ・今ではキエーロはなくてはならないもの。普通に使っている生ごみ処理には好都合。肉とか魚は要れないようにしている。虫がわいたり、におったりしないように。野菜くず、卵の殻は砕いて、野菜は細かくしていい肥料として活用したいため。燃やすごみが減ってうれしい。
- ・実際に使用させていただき、生ごみ減量に役立っているのも一人でも多くの人に利用してもらいたいと願っています。最近花壇の土が乾燥したので、半年位ビニール袋で寝かせてキエーロにいれた所、ミミズが大小たくさんいるのに驚きました。剪定枝や草は、生の内に出さないで天日でよく乾燥させてから出すように心がけています。ちょっとした手間をかけて努力すれば減量に繋がります。
- ・コンポストに比べ、匂いもせず重宝しています。黒土がなくなり、畑の土を使用していますが、分解能力に多少の差はありますが、問題なく使用できています。燃やすごみに入れるより、生ごみの分別で1~2分かかりますが、ごみを減らしている感じ、その後の畑での利用を考えると気持ちの良い作業です。
- ・黒土に生ごみをいれたただけだと分解が遅いのでぬかを混ぜることにより、早くなると感じています。これを使うことで家族が「生ごみはこの中へ捨てる」との意識づけが出てきました。
- ・コンポストと併用している。コンポストは冬場(11~4月)に、キエーロは夏場と交互に使用しています。コンポストの中には、落ち葉を混ぜて投入し、出来たたい肥は庭木の根本に埋め込み、キエーロも同様鉢物の肥料として活用し、生ごみを資源として有効に活用でき大変助かっております。
- ・焼津のキエーロ取得方法は実にいいと思う。
- ・キエーロがあることでごみや排水に気を遣うようになるので持っていることに効果があると思う。
- ・生ごみは季節によって扱いが厄介になるので、キエーロがあって心強い。
- ・家族4人の1日のごみの量がよくわかった。キエーロには米ぬかを混入して発効促進を図った。時々ごみをか

き混ぜたが、キエーロの中のごみの量は思ったより嵩が増えないことも分かりました。

- ・キエーロには大変ありがたく思っている。生ごみがだんだん消えていくのを見て楽しくなってくる。思いのほか早く生ごみが処理出来ていると思う。
- ・埋めた生ごみがいつも間にか土に変わっています。虫がわくこともありますが、あまり気にしません。ボックスの左右でローテーションして埋めています。半永久的に使用できると思います。こんないいものですからもっともっと多くの家庭で使ってほしいと思います。
- ・キエーロを長く愛用するため、塗装を施しています。とにもかくにも家庭ごみの大半（可燃ごみ）は生ごみが多い事に驚きます。キエーロ等で可燃ごみはかなり減ります。キエーロ1台では処理能力が足りないため、コンポストと併用しています。
- ・生ごみ処理の時間も思った以上に早い。6分割で使用しているので、冬の低温期間でも1回転するころには完全に分解している。これまで以上に市民に普及するようこれまで以上に広報をお願いします。
- ・生ごみを入れても嵩が増えないのが不思議。全体のごみの量をふやさないのでとても良いと思う。普及させてほしい。

【キエーロでの生ごみ処理について】うまくいかなかった意見

- ・冬の間は分解が進まないのと黒土を買いに行くのが面倒だったのでお休みにしていました。また活用していきたいと思います。
- ・すぐに土が固くなってしまいます。水を入れるようにしていますが、下の方まで混ぜるのが大変で下の方は動いていない感じです。
- ・土に力が無くなってきた。使い古しの油を少しかけて埋めてはいる。ごみがきれいに消えなくなった。
- ・うまく処理（分解してたい肥を作る）できなかつた。他の人はどのように上手に処理できるのか疑問です。黒土はホームセンターで買って使ったのですが、パサパサしていて生ごみとうまく混ざらずとても難しかったのでやめてしまう結果になり残念でした。キエーロの普及活動で成功者のやり方など動画でPRしたらどうでしょうか。
- ・夏場は虫の発生が多くなり、隣にいちじく畑があるため、迷惑をかけてしまう可能性があり、暑い間は使用をやめていました。生ごみの量が多いため、すぐに一杯になるので、もう少し容器が大きいとありがたいです。土をかき回す時も幅が狭いので少し大変です。
- ・家庭での生ごみ処理に限界を感じます。ごみ有料化し生ごみを資源物の1つとして市で回収できる仕組みがあるといいと思います。個人に得があって楽なことでないと思えないと普及しないと思います。
- ・処理に時間がかかり、出す量の方がオーバーしてしまいます。また、卵の殻や魚の骨など処理できないこと、時々水を加えたりして思ったより手間がかかりギブアップした。
- ・土が重いので、体に負担。残念でした。
- ・生ごみの発生量が意外に多かったので、処理に時間がかかってしまった。
- ・家から出た生ごみの全てをキエーロで処理することは出来ませんでした。
- ・使ってみて分かりましたが、とにかく手間（手間の割に処理量が少ない）。油を捨てられるのはよいと思いますが、普及はハードルが高いと思います。災害時には使えるかもしれませんが。
- ・人数が多いので、毎日だと追い付かない。最初、たまごの殻を入れていたので残っていてなかなか土になれずいつまでも残っていた。
- ・ねずみに入られてしまいました。
- ・街中なのでキエーロを置くスペースに苦労します。黒土を何らかの形で多く安く提供していただければ嬉しいです。黒土の効果は実感しています。公園などで大きな自動攪拌できるキエーロができれば助かるし、生ごみはずいぶん減らせるのになと思います。

【キエーロ以外での生ごみ処理に移行した】コンポスト、電気式、ぼかし など

- ・庭木が植えてあったり、畑地があればコンポストで処理した方が楽かな！
- ・コンポストを使用しております。使いやすく夏場になると虫が湧きますが、殺虫剤をまいて土と混ぜ、たい肥として使っております。
- ・私には EM ぼかしの方が効果があった。(20 年ほどやった)
- ・以前からバクちゃんのスチロール箱を使っていました。キエーロを試してみようと思いましたが、生ごみの分解が思っていたより遅く感じました。今でもスチロール箱に糠を混ぜて生ごみを入れていますが、こちらが一杯になったときキエーロを使う程度です。

【その他意見】生ごみ以外の意見 など

- ・南地区までボカシを貰いに行っていますが、制限され、余りもらえない。
- ・ごみ減量に対して意識している人がまだ少ないです。他人事を感じがします。自分たちの周りの積み重ねが地域、日本、地球へつながることを再認識して地球にやさしい環境づくりを身近なところから広げていきたいと思えます。
- ・プラゴミも何とか減らしたいと思うけれど、増加傾向のように思えます。企業の方々にも頑張ってもらって何とかプラゴミも減らせると良いと思えます。行政の方々にも企業の方々がそのために頑張りがいのある仕組み作りを知恵を絞っていただけたらありがたいと思えます。
- ・衣類品の洗濯による海洋汚染について聞いたことがあります。プラゴミ以上にすさまじいとも聞きました。正しい根拠に基づいて情報を提供して対策していただきたいし、市民としてやれることまたはやってはいけないことを知って実行していきたい。
- ・アルミ缶、スチール缶、ペットボトルがどのように再活用されているのか契約会社の現場を見学してみたい。
- ・カラス対策がうまくいっている地区があったら教えてほしい。
- ・途中でやめられた方の理由を知りたい。
- ・分校の生徒さんたちが作成していることは地域に貢献する作業。学習としてもとても良いと思えます。
- ・各家庭 1 台となっているが、1 台では処理しきれなかったり関心の高い人は 2・3 台ほしいと思うので、希望者には 2 台目を分けてほしいです。
- ・アンケートの返事も何らかの形で出してほしいです。
- ・仕方がないことではあるでしょうが、スーパーその他の包装が過剰。
- ・上手に使用されている方の使用例を具体的に示して頂けるともっと有効に活用できると思えます。容器は大きく、まだ家にあるのでまた使用したいと思っていますのでよろしくお願いします。